



思いを紡ぐ 優しいあおば

あおば支援学校 学校だより【第45号】 令和7年9月

『学校運営協議会「熟議」が行われました』

副校長 すずき ともこ 鈴木 智子

2学期が始まりました。今学期は、あおばフェスタをはじめ、小学部・中学部の修学旅行や宿泊学習など、子どもたちの成長につながる多くの学習活動が予定されています。まだ暑さが続きそうですが、体調管理に気を配りながら、一つひとつの活動を大切に進めてまいります。

さて、9月2日(火)に、第2回学校運営協議会「熟議」が開催されました。今年で4回目となるこの取り組みには、見学者を含め、総勢180名の参加となり、例年にも増して活気ある会となりました。

冒頭では、夏季休業中に学校運営協議会の有志メンバーが、石川県の七尾特別支援学校を視察した報告がありました。七尾特別支援学校の災害からの復興に向けた取り組みを通して、万が一の災害時に学校として何ができるのか、何をすべきなのかを考える貴重な機会となりました。

その後は、「卒業後の生活について」「防災について～実際に災害が起きた時どうする?～」 「子どもの学びの保障について」の3つのテーマに分かれて、子どもを主語に据えながら、「すぐできること」「来年やること」「将来の夢」について意見を交わしました。参加者には事前に、関心のあるテーマを選んでいただき、6名ずつでグループを編成しました。テーマによっては9つのグループができるほど、関心の高さがうかがえました。



グループ協議の後には、テーマごとに各グループでの協議内容の共有をし、最後に全体で発表を行い共有しました。学校に関わる多様な立場の方々が、自分事として真剣に考え、語り合うことで、子どもたちの未来を支える大切な時間となりました。

今後は、この熟議で出された意見をもとに、第3回学校運営協議会や各学部・分掌グループでの話し合いに活かしてまいります。保護者の皆さまにも、引き続きご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。





スポーツフェスタ



7月21日(月)海の日に、スポーツフェスタが行われました。
スポーツフェスタは、児童生徒たちが地域の皆さまと一緒にスポーツを楽しみ、交流を深めることを目的に行いました。準備や運営にあたり、あおばの会をはじめ、多くの地域ボランティアの皆さまにご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。
そのおかげで、児童生徒たちもフェスタを通し、体を動かすことの楽しさを知り、自分なりの力を発揮することができました。この経験が、児童生徒たちの自信となり、地域とのつながりを感じる大切な一歩になればと願っております。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

活動の様子

